

## 令和4年度 地域研修 実施予定

下記の基本カリキュラムを基本に、地域のニーズに合わせて追加単元・調整単元を調整して地域研修を実施する。

※各地域のカリキュラムの調整状況は次ページ参照。

□ : 基本単元    □ : 追加単元    □ : 調整単元

| 区分                               | 単元 | 時間<br>(目安)                            | 単元の概要              | 講師   | 学習目標      |  |
|----------------------------------|----|---------------------------------------|--------------------|--|-----------|--|
| オンデマンド講義<br>(約1ヶ月間実施)            | 1  | 防災行政概要                                | 50分                | 防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識を学ぶ。                             | 内閣府       | ・防災活動の全体像と考え方、段階ごとの活動の概要を説明できる。                            |
|                                  | 2  | 災害法体系                                 | 40分                | 防災活動の前提となる法律を学ぶ。                                       | 内閣府       | ・防災活動に関連する法令の概要を説明できる。                                     |
|                                  | 3  | 防災計画                                  | 40分                | 防災計画の基本的な知識を学ぶ。  | 内閣府       | ・防災計画(BCPと受援体制を含む)の概要を説明できる。                               |
|                                  | 4  | 地域の災害特性                               | 60分                | 地域の災害特性(地域の脆弱性含む)、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。              | 地方<br>気象台 | ・地域の災害特性と想定される被害の概要を説明できる。                                 |
|                                  | 5  | 警報避難の枠組み                              | 60分                | 避難情報判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難情報に関するガイドライン」を中心に学ぶ。         | 内閣府       | ・警報等の伝達及び避難情報の判断・伝達の流れを説明できる。                              |
|                                  | 6  | 被災者支援の枠組み(A)<br>(災害救助法と仮設住宅)          | 40分                | 災害救助法の概要や応急仮設住宅(建設型、賃貸型等)の提供業務の仕組みと概要について学ぶ。           | 内閣府       | ・災害救助法の概要を説明できる。<br>・応急仮設住宅(建設型、賃貸型等)の仕組みと業務の概要を説明できる。     |
|                                  | 7  | 被災者支援の枠組み(B)<br>(避難生活支援)              | 40分                | 災害救助法に基づく避難所の開設・運営業務及び多様な被災者への対応について、ガイドラインや事例を交えて学ぶ。  | 内閣府       | ・避難所の開設・運営と多様な被災者への対応を説明できる。<br>・感染症対策に留意した避難所運営を担うことができる。 |
|                                  | 8  | 被災者支援の枠組み(C)<br>(生活再建支援①)             | 25分                | 住家の被害認定調査や罹災証明書交付業務の概要について学ぶ。                          | 内閣府       | ・住家被害の調査や罹災証明書の交付業務の仕組みと業務の概要を説明できる。                       |
|                                  | 9  | 被災者支援の枠組み(D)<br>(生活再建支援②)             | 25分                | 被災者生活再建支援法の概要について学ぶ。                                   | 内閣府       | ・被災者生活再建支援法の概要を説明できる。                                      |
|                                  | -  | 追加単元 (地区防災計画、災害応急対策、物資調達等、地域の希望により追加) |                    |  |           |  |
| 対面での演習/<br>オンラインでの演習<br>(半日程度実施) | 1  | 災害対応過程と態度を学ぶ                          | 140分<br>+10分<br>休憩 | 実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを学ぶ。          | 事務局       | ・災害発生前後に必要な行政の対応の流れを具体的に説明できる。                             |
|                                  | 2  | 災害対策本部における対応                          | 150分<br>+20分<br>休憩 | 特定状況や課題に対する災害対策本部としての対応目標の設定及び対策立案を中心とする災害対応上のポイントを学ぶ。 | 事務局       | ・災害対策本部の運営における目標管理と情報共有の重要性及び対策立案の方法について説明できる。             |
|                                  | 3  | 全体討論<br>(ふりかえり)                       | 60分                | 研修全体を通じて学んだことから、地域の防災力向上や備えに反映させるべきことを受講者間で考える。        | 事務局       | ・研修を通じて、学び、得たものを整理する。<br>・日頃からの「備え」につなげることを認識する。           |

## ■ 各地域の研修カリキュラム

各地域が希望する研修カリキュラムは下記のとおり。

| 実施対象団体                              |                    | 埼玉県 | 三重県   | 北海道 | 鹿児島県  | 奈良県   | 高知県   | 宮城県 | 岡山県 |
|-------------------------------------|--------------------|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|
| オンデマンド講義実施時期(予定)                    |                    | 8月  | 8月    | 9月  | 9月    | 10月   | 10月   | 11月 | 11月 |
| 演習実施時期(予定)                          |                    | 9月  | 9月    | 10月 | 10月   | 11月   | 11月   | 12月 | 12月 |
| 提案カリキュラムの有無                         |                    | 有   | 無     | 無   | 無     | 無     | 無     | 有   | 無   |
| 調整・実施状況                             |                    | 調整中 | 調整中   | 調整中 | 調整中   | 調整中   | 調整中   | 調整中 | 調整中 |
| オンデマンド講義                            | 基本カリキュラムで提供する基本単元  | ○   | ○     | ○   | ○     | ○     | ○     | ○   | ○   |
|                                     | 追加単元               |     |       | 調査中 |       |       |       |     |     |
|                                     | 地区防災計画             | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | ○   | ○   |
|                                     | 災害応急対策             | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | ○   | ○   |
|                                     | 物資調達               | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | -   | ○   |
|                                     | ISUT(災害時情報集約支援チーム) | ○   | -     |     | -     | ○     | ○     | -   | ○   |
|                                     | 災害ボランティア           | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | -   | ○   |
|                                     | 復旧・復興対策            | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | -   | ○   |
|                                     | 災害対策基本法等の改正        | ○   | -     |     | ○     | ○     | ○     | -   | ○   |
| 災害対応力を強化する女性の視点<br>～男女共同参画の視点からの防災～ | ○                  | -   | ○     |     | ○     | ○     | ○     | ○   |     |
| その他の追加単元の希望の有無                      | 有                  | 有   | 無     | 無   | 無     | 有     | 無     |     |     |
| オンラインでの演習<br>対面での演習                 | 演習の実施形式            | 未定  | オンライン | 対面  | オンライン | オンライン | オンライン | 対面  |     |
|                                     | 調整単元               |     |       |     |       |       |       |     |     |
|                                     | 災害対応過程と態度を学ぶ       | 要調整 | 要調整   | 要調整 | 要調整   | 要調整   | 要調整   | 要調整 |     |
| 災害対策本部における対応                        | 要調整                | 要調整 | 要調整   | 要調整 | 要調整   | 要調整   | 要調整   |     |     |
| 全体討論(ふりかえり)                         | 要調整                | 要調整 | 要調整   | 要調整 | 要調整   | 要調整   | 要調整   |     |     |

# ■ R4年度の地域研修の実施方針

## 1. 人的ネットワーク構築の取組みの強化 (R3年度から継続)

- 名簿の共有
- 受講者同士の自己紹介の実施
- 意見交換の場を設定

## 2. 地域研修と有明の丘研修との連携強化 (R3年度から継続)

- 防災SP養成企画検討会の委員を地域研修へ講師として派遣

## 3. 地方自治体の自立に向けた支援の強化 (R4年度からの取組み)

- 地域検討会のパイロット版の実施

目的:

- ⇒ 地域に研修のノウハウを落とし、自立した防災人材育成を支援する
- ⇒ 地域防災のコアとなる人材を巻き込み、地域内の人的ネットワークを強化する
- ⇒ 地域独自のコンテンツ作成

構成員:

- ⇒ 地方自治体、国の出先機関(気象台、地方整備局等)、検討委員、内閣府防災、委託業者

実施事項:

- ⇒ 上記5者で事前打合せを行い、地域の課題を抽出・共有し、講義や演習に生かす
- ⇒ 終了後に振り返りを行い、研修実施に関する課題を明らかにする

実施場所:

- ⇒ R4年度は数か所で試験的に行い、課題を明らかにした上で、R5年度から本格的に実施

# 令和4年度 地域研修及び地域検討会の進め方について

|  | 検討事項  | 準備資料  |
|--|---|---|
| <p>～2. 5ヵ月前</p> <p>事前説明</p> <p>※「地域検討会」形式への合意</p> <p>地域研修コーディネータへの呼びかけ</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域研修の考え方について</li> <li>● 「地域検討会」開催を通じたプログラムの適正化について</li> <li>● 地域検討会開催に向けた調整（日時・コーディネータ）</li> </ul> <p>※地域（権限を有する人）、内閣府、コーディネータで設計・開発</p> | <p>資料○：地域研修の考え方</p> <p>資料○：「地域研修」基本プログラム案</p> <p>資料○：「地域検討会」の枠組み</p> <p>資料○：地域研修コーディネータ候補</p> |
| <p>～2ヵ月前</p> <p>第1回 地域検討会</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域における要望について</li> <li>● 研修の適正化に関する検討（講義、演習の内容及び方法）</li> <li>● 研修に向けた役割分担（内防提供の人的・物的資源）</li> </ul>  | <p>資料○：開催自治体等へのお願い事項（準備していただきたい事項）</p> <p>資料○：提供する講座（演習含む）及び派遣可能な講師</p> <p>資料○：当日の運営支援の範囲</p> |
| <p>～1ヵ月前</p> <p>第2回 地域検討会</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修プログラムについて</li> <li>● 進め方と準備の詳細に関する検討</li> <li>● 前日・当日の流れと役割確認</li> </ul>   | <p>資料○：研修プログラム案（開催自治体の要望を踏まえた）</p> <p>資料○：提供する教材及び講師（案）</p> <p>資料○：当日の運営支援内容（案）</p>           |
| <p>地域研修</p>  |   |   |
| <p>～1週間後</p> <p>振り返り</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修準備と当日の課題</li> <li>● 今後の研修について</li> </ul>   | <p>資料○：当日の研修プログラム</p> <p>資料○：アンケートまとめ等</p> <p>資料○：今後の研修に向けた課題</p>                             |